

瀬戸市議会議長

R5.11.17.

請願者 瀬戸市学校給食無償化を求める会



瀬戸市

瀬戸市

瀬戸市

紹介議員

長江秀章

池田信子

三宅聰

新井重由美

原誠

学校給食無償化を求める請願

【請願趣旨】

1 カ月のメニューを見て学校に行くのが楽しくなるなど、給食が大好きな子どもたちは少なくありません。アレルギー対策や地元食材の活用など、安全で質の高い給食は子どもたちの命と健康、身体作りに直接結びつき、子どもたちの健やかな成長にとって欠かすことができません。

この間、消費税の10%への増税、長期に賃金が上がらない中での物価の高騰、さらに新型コロナウィルスの感染拡大による所得の激減など、家計の圧迫が続いている。「給食費が無料になればかなり助かる」「お金の不安が大きく子どもを育てられるか不安」といった市民の声があります。子育て支援のために給食費無償化は大きな役割を果たします。

学校給食費の無償化は、財源を確保して実施する自治体がこの5年間で、76自治体から254自治体に増えました。本市でも実施を強く求めるものです。

学校給食は「食育」と言われるよう教育の一環です。憲法26条は、「義務教育はこれを無償とする」と定めており、本来、小中学校の給食費は無償であるべきです。学校給食法は材料費を保護者の負担と定めていますが、岸田首相は国会答弁で「保護者が負担する学校給食費を、自治体が補助することを妨げるものではない」「無償化については、自治体において適切に判断すべきもの」と述べています。

よって、以下のことを要望します。

【請願項目】

小中学校の学校給食費を無償にすること

